

令和5年度 教科用図書調査書まとめ

(学校調査)

<調査の観点>

①「内容」と「構成」について

教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連

- 教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第30条2項・第49条)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。
 - ・生きて働く「知識・技能」を習得するための工夫や配慮
 - ・未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成を図るための工夫や配慮
 - ・学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」を涵養するための工夫や配慮

かながわ教育ビジョンとの関連

- 教育目標(めざすべき人間力像)に掲げた、次の内容を踏まえているか。
 - ・[思いやる力]他者を尊重し、多様性を認め合う、思いやる力を育てる。
 - ・[たくましく生きる力]自立した一人の人間として、社会をたくましく生き抜くことのできる力を育てる。
 - ・[社会とかかわる力]社会とのかかわりの中で、自己を成長させ、社会に貢献する力を育てる。

寒川町教育振興基本計画との関連

- 学校教育基本目標、「よく学び」「よく遊び」「よく生きる」～自立と共生をめざして～における学校教育基本方針1～5の内容を踏まえているか。
 - ・基本方針1 確かな学力を身につけた児童・生徒の育成
～この先どのような社会になっても自分の力で問題・課題を解決していこうとする力と 学びへの意欲を高めます～
 - ・基本方針2 豊かな情操と道徳心を備えた児童・生徒の育成
～自他を尊重する心や物事に感動する心を育むとともに、規範意識や公共の精神を大切にすることを進めます～
 - ・基本方針3 心身ともに健やかな児童・生徒の育成
～生活習慣や運動の習慣、生活の中での心の整え方など、生きる上で基盤となる健やかな心と体づくりを進めます～
 - ・基本方針4 外国語による積極的コミュニケーション能力を身につけた児童・生徒の育成
～外国人指導者の充実により、質の高い外国語授業の展開と学校生活全般における外国語を使用する生活体験を創出します～
 - ・基本方針5 情報活用能力等を身につけた児童・生徒の育成
～情報モラルを含む、コンピュータ等の情報手段を適切に用いて情報を収集・整理・比較・発信・伝達できる力を育む教育を進めます～

②「内容」と「構成」について

- 小学校学習指導要領(平成29年告示)の改定の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。
 - ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習活動に資する工夫や配慮 ・他教科との関連等、カリキュラムマネジメントに資する工夫や配慮
- 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項を踏まえた工夫や配慮がなされているか。
 - ・言語能力の確実な育成 ・伝統や文化に関する教育の充実 ・体験活動の充実
 - ・学校段階間の円滑な接続 ・情報活用能力の育成 ・児童の学習上の困難さに応じた工夫
- 児童にとってわかりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。

③「分量・装丁・表記」について

- 各内容の分量とその配分は適切であるか。
- 体裁がよく、児童が使いやすいような工夫や配慮がされているか。
- 文章表現や漢字・用語・記号・計量単位・図版等、児童が理解しやすいような工夫や配慮がなされているか。

		2 東京 書籍	17 教育 出版	38 光村 図書 出版	備考
1	内容・構成 ①を 参照	C	-	A	(2)情報活用能力を育成する工夫がなされている。 (2)(38)学習指導要領に示された目標を踏まえた学びに向かう力を育成する工夫がなされている。 (38)学習指導要領に示された目標を踏まえ、各観点における力を育成する工夫がなされている。 (38)かながわ教育ビジョンの教育目標「たくましく生きる力」と関連している。社会がどのように変化しても、確かに豊かな言葉の力が育めるようになっている。かながわ教育ビジョンとの関連として、低学年の教科書に多様性を尊重した挿絵が掲載されている。高学年では、筆者の考えを読み取り、テーマについて考える教材が掲載されている。 (38)各単元・教材のねらいが明確で、基礎的・基本的な内容が身に付けられるよう、学年内・学年間を系統的に位置付けている。 (38)学習指導要領において示された目標を踏まえた工夫・配慮がなされている。
2	分量・装丁・ 表記等 ②を 参照	B	C	A	(2)(38)UDフォントが使われている。5・6年の教科書が年間を見通せるように1冊の装丁となっている。 (2)(38)分量や配分が適切で表記が分かりやすいように工夫されている。 (17)高学年が上下に分かれており持ち運びしやすい。 (17)何を学ぶのかの分かりやすさを表記されている。 (17)(38)分量や配分が適切で、大切な事が分かりやすいように工夫されている (38)ユニバーサルデザイン・カラーユニバーサルデザインの観点に配慮されており、すべての児童にとって見やすい。 (38)文字の濃さや文字のサイズが大きく見やすい。 (38)文字の大きさや間隔、体裁が児童にとって使いやすく、発達段階に即している。 (38)分量が適切であり、表記の大きさ、フォントが見やすくなるよう工夫されている。
3	言語活動例をもとに各領域（話すこと・書くこと、読むこと）の資質・能力を育成するための題材として工夫や配慮がなされているか。	C	C	A	(2)学びのポイントが明確に分かるように工夫されている。 (17)他教科や学校内、地域など社会に広がる活動も適切に配置されている。 (17)学びがわかる教科書として主体的、対話的で深い学びが実現できるような教材配置を工夫している。 (17)(38)巻頭に各領域ごとに単元をまとめて掲載し、また、教科書内では各領域ごとに色分けしている。 (38)「ふり返ろう」で3観点について振り返ることができるようになっている。 (38)国語だけでなく、生活科やプログラミング的思考等、他教科との関連やカリキュラムマネジメントに資する工夫や配慮、配列がなされている。 (38)子どもたちの発達段階、学習の習熟、目的性、必然性も考慮し、多彩な言語活動が系統的に配置されている。国語の基礎・基本の力をつけるため、繰り返し学習できるようになっていて良い。 (38)児童の発達段階に応じた教材になっていて内容が系統的に位置づけるようになっている。 (38)「何を学ぶか」が分かり、見通しが持てる工夫、学びのイメージができる工夫、「何を学んだか」を押さえ積み重ねるための工夫がある。
	語彙を豊かにするための題材として工夫や配慮がなされているか。	B	C	A	(2)二次元コードが多く掲載されており様々な語彙・知識を豊かにする工夫がなされている。 (2)日本語の美しさ、豊かさに触れられるよう工夫されている。 (2)単元のはじめから終わりまで、言葉の力を意識して学べる仕組みがある。 (2)(38)国語の力、言葉の力を重要視し、特色の一つとして捉えており、語彙を豊かにするための工夫がなされている。 (17)読むことの単元の最後に「言葉をふやそう」を設け、語彙を豊かにする工夫がなされている。 (17)(38)読書活動につながるような資料単元の中や資料として示されている。 (38)どんな学習を通して、どんな言葉の力がつくのか分かる工夫がある。 (38)「ことばの宝箱」が見やすく、使いやすい。 (38)育成したい力と言語活動が単元冒頭に掲げられ、習得と活用とがなめらかに行えるよう、課題が設定されている。他教科や日常生活で生かせる配慮がある。 (38)「伝え合うためのことば」「ことばのたから箱」として、思考や表現の助けとなる語彙が提示されている。日本人の季節感を育ててきた伝統行事などを言葉とともに取り上げ、それらを題材とした韻文に触れることで言語感覚を豊かにする工夫がみられる。
	読書活動の充実を図るための題材として工夫や配慮がなされているか。	B	B	A	(2)(38)読書活動を推奨するページが豊富である。 (2)(38)年3回の読書単元を設け、読書活動の充実を図るための工夫、配慮がなされている。 (2)(17)(38)各学年に適した本の紹介が掲載されている。 (17)読むことの「てびき」には、教材と同一の作者・筆者による作品が紹介されている。 (17)(38)年間を通して読書に親しめる工夫がある。 (38)読書単元が年間2カ所に設けられている。日常的な図書館利用を促し、読みたい本を見つける方法を身につけるとともに、読書によって生活を豊かにしようという意欲を引き出そうとしている。 (38)「本はともだち」が年間2回入っており、図書館利用が促されている。読みたい本を見つける方法や知りたいことを知るための方法の身に付け方を教えてくれる。多様なジャンルの作品があり、人権教育の観点から選定されている。 (38)日常的に図書館を利用し、読書によって生活を豊かにできる図書館の利用の仕方をイメージしやすくする等の工夫がある。
6	その他 本校の児童、地域等の特性から見て適切であるか。	C	C	A	(2)(38)挿絵や図が分かりやすく、興味が湧く。 (17)(38)本校の児童の実態から見て、難度、分量とその配分が適切である。 (38)本校の児童の実態から見て難度、分量とその配分が適切である。 (38)学習の流れ（見通し）が明記されており、児童の実態に適している。また、配色が落ち着いた。 (38)主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、自分の「問い」が目当てにつながる構成になっており、これまで取り組んできたことが生かせる。 (38)人種・身体的特徴など、多様性に配慮されている。

※各小学校における調査・研究の結果、各欄の観点に沿って十分にあてはまると思われるものを推薦していただきました。その結果5～4校から推薦のあったものはA、3校から推薦のあったものはB、2～1校から推薦のあったものはCと表記しました。

※備考欄には、各小学校からの推薦理由をそのまま記載しました。

		2	17	38	
		東京書籍	教育出版	光村図書出版	備考
1	内容・構成 ①を参照	A	C	A	(2)目次でどこで何を学ぶのかがわかりやすい。 (2)聞き手や特別支援教育、色覚特性に配慮している点がかねがね教育ビジョンに示す「思いやる力」と合致している。 (2)知識技能を習得するための工夫がされている。 (2)(17)(38)知識、技能を習得する内容となっている。 (2)(17)(38)学習指導要領に示された目標を踏まえ学びに向かう力を育成する工夫がされている。 (2)(38)他教科とのつながりが分かりやすく示されている。 (38)レイアウトが見やすい。 (38)書き方のポイントをイラストを用いている所が分かりやすい。
2	分量・装丁・表記等 ②を参照	A	-	A	(2)なぞりや書き込む分量が多い。 (2)「シンプルに明快に書くことを学ぶ」ということに焦点を当てており分かりやすい。また、「書写のカギ」が分かりやすい。 (2)分量や図が工夫されている。 (2)落ち着いた配色になっていて、児童が読みやすいよう配慮されている。 (2)(38)字、説明が大きくて見やすい。 (2)(38)分量は多すぎず少なすぎず適度。イラストが分かりやすい。 (38)写真や図が大きく見やすい工夫がされている。 (38)ポイントをつかめる配色になっている。 (38)写真や図、字が大きくて見やすい。 (38)目に入る情報量がちょうどよい。 (38)構成が見やすくわかりやすい作りになっている。キャラクターなどのイラストが入り理解しやすい。分量が適している。
3	教科・種目別の観点 言語活動例をもとに各領域（話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと）の資質・能力を育成するための題材として工夫や配慮がなされているか。	B	B	A	(2)硬筆で課題を見出し、毛筆で学びを確実にし、成果を硬筆で生かす学習の流れが、毛筆と硬筆を関連付けている。 (2)書写ノートを使わない場合はこれくらいの分量が良い。 (2)文字の配列を整えて書くことができるよう工夫されている。 (2)(17)(38)二年の巻末において水書用紙が付いており、三年からの毛筆指導につながる工夫がされている。 (2)(38)めあてにあった他の字が載っていて良い。 (2)(38)説明がとても詳しくてわかりやすい配慮がされている。 (17)1ページにコンパクトにまとめて説明されている。写真も見やすい。 (17)(38)毛筆と硬筆は関連しているということがわかりやすく表記されている。毛筆練習のページに硬筆練習の項目が入っている。 (38)毛筆・硬筆の書き方や持ち方の違いが視覚的にわかりやすい。 (38)硬筆の量は書写ノートと合わせて使うなら適度かと思う。
4	教科・種目別の観点 語彙を豊かにするための題材として工夫や配慮はなされているか。	B	C	B	(2)「おれ」「むすび」の書き方が意識しやすいように工夫がされている。 (2)点画のつながりを青線で示し、適切に連筆ができるよう配慮されている。 (2)筆の入れ方の図がどの子にもわかる表記である。 (17)筆の運び方のポイントの説明が分かりやすい。 (17)(38)ねらいを明確にし表現イラストが分かりやすく表記されている。 (38)3年生の毛筆の運筆がとても詳しくて良い。 (38)字と書き順を示す数字の色と大きさが区別され、児童が理解しやすいよう配慮されている。 (38)字形を整えるために図を用いて分かりやすくなっている。
5	教科・種目別の観点 読書活動の充実を図るための題材として工夫や配慮がなされているか。	A	C	B	(2)生活に広げようページあり。 (2)(17)(38)手紙の書き方や原稿用紙の使い方等が分かりやすく説明されている。 (2)(38)学習の場面だけでなく、日常生活内のより多くの場面で生かせるよう教材の工夫がされている。 (17)観察カードや絵日記の書き方など、日常生活に役立つ工夫がされている。 (17)児童が日常から課題を見つけ、教科書を手段として解決する様子が示されており、日常の学習に役立てやすい。 (17)(38)他の教科につながる内容が扱われている。 (38)各学年の振り返りが日常生活に広げられるようになっている。 (38)横書き、原稿用紙の使い方など詳しく説明されていて良い。 (38)リーフレットの書き方や、マップの書き方等、どの授業でも扱えるようになっている。
6	その他 本校の児童、地域等の特性から見て適切であるか。	A	C	A	(2)書き初めの題材が4文字であるため書きやすい。 (2)学習課題を問いの形で示しており、本校が校内研究で行ってきた問いの学習との親和性が高い。 (2)(17)(38)イラスト、写真、動画等を使用しており難易度が適切である。 (2)(38)本校の児童の実態から見て、難度、分量とその配分が適切である。 (38)児童の発達段階に適して対応していて、どの子にとっても分かりやすい。 (38)現在使用しているため配列を理解できている。 (38)本校の児童の実態から見て難易度・分量とその配分が適切である。

※各小学校における調査・研究の結果、各欄の観点に沿って十分にあてはまると思われるものを推薦していただきました。その結果5～4校から推薦のあったものはA、3校から推薦のあったものはB、2～1校から推薦のあったものはCと表記しました。

※備考欄には、各小学校からの推薦理由をそのまま記載しました。

		2	17	116	備考
		東京書籍	教育出版	日本文教出版	
1	内容・構成 ①を参照	A	A	C	(2)生きて働く「知識・技能」を習得するための工夫がなされている。 (2)学習の進め方について詳しく説明されているため自主的・自発的な学習に向いている。 (2)内容が分かりやすく児童が主体的に学習しやすい。 (2)(17)多面的に考えるための偏向的な情報が少ない。 (2)(17)内容が分かりやすい。 (2)(17)年表写真図など資料が有効に使用されていて興味関心を高めやすい。 (17)領土問題についての日本の認識を示しながら平和的な解決策が明記されている。 (17)神奈川県が取り上げられている。学習の流れのインデックスが取り入れられている。 (17)(116)どのようなことに着目すればよいのか書かれていて学びに向かう力を育成できる。
2	分量・装丁・表記等 ②を参照	C	A	B	(2)5、6年は上下巻に分かれているので見やすく扱いやすい。文字が大きい。 (2)(17)ことばの確認やまとめのページがあり有効的に学習に使用できる工夫がされている。 (2)(17)どの分野もバランスよく構成されており適当な量。 (17)分量、表記が適当で、学習を進めやすいと感じた。 (17)字の大きさ・フォントが適当である。 (17)むかしの写真がカラー刷りになっていて、児童にとって当時の様子がイメージしやすい。 (17)(116)6年生の学習内容である政治と歴史が一冊にまとめられており、見直しをもって学習できる。 (17)(116)キーワード解説があり、自ら調べ、学ぶことができる。 (116)文字の大きさ、太さ、色合い、分量が見やすくてちょうどよい。
3	教科・種目別の観点 言語活動例をもとに各領域（話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと）の資質・能力を育成するための題材として工夫や配慮がなされているか。	C	B	B	(2)説明が具体的に、より詳しく書かれている。 (2)(17)人ともものなどをつなげる工夫がされている、インタビューが掲載されている。 (17)人ともものなどをつなげる工夫がされている、インタビューの掲載など幅広く題材を取り上げ、児童の知識の習得に配慮されている。 (17)グラフが多く載っているためグラフの読み取る技能を身につけられる。 (17)(116)キーワードが各ページにまとめられている。単元のポイントが明確である。 (116)学習内容が色で分けられており分かりやすい。 (116)身近に起きた出来事があり、より考えやすい。
4		A	B	C	(2)キャッチコピーや新聞、プレゼンテーションなどいろいろなまとめ方が掲示されている。 (2)デジタルコンテンツが随所に記載されていて、子どもの学びが広がる。 (2)(17)多角的に考えられた見方、考え方が単元ごとに書かれている。多面的に物事を捉え、考えるきっかけとなるよう工夫されている。 (2)(17)二次元コードなどのデジタルコンテンツが充実している。 (17)いろいろな立場、歴史的な事柄を多面的にかんがえられるように工夫されている。 (17)(116)SDGsとつなげて考えられるような内容が盛り込まれている。 (17)(116)コラムや質問などがあり、様々な視点から考えることができる。
5		C	A	C	(2)学習内容に合った見方、考え方を提示していることで、児童が問題解決しやすい工夫が見られる。 (2)(17)学習の進め方が分かりやすい。実体験が多く使用されている身近な問題としてとらえられる工夫がされている。 (17)「この時間の問い」が掲載してあり、問題解決的な学習の進め方が身につく。 (17)次につながる発問があり、活動の充実を図れる。 (17)社会の学習のやり方など学習の手引きが充実している。 (116)ノートの書き方や話し合いの仕方などのコーナーがあり、二次元コードも記載されている。
6	その他 本校の児童、地域等の特性から見て適切であるか。	C	B	C	(2)児童の実態に合った内容になっている。 (17)本校の児童の実態から見て難易度・分量が適切である。興味を持って学びに向かうことができる工夫がされている。 (17)児童の実態からみて、難度、分量とその配分が適切である。年間1冊での配当もよい。 (17)挿絵が豊富にあり、比べたり調べたりしやすい。 (17)神奈川県についての表記が多い。 (17)神奈川県の子どもの様子を題材に取り上げ、分かりやすく学習が紹介されている。 (116)文字の大きさ、量、見やすさ、分かりやすさがある。

※各小学校における調査・研究の結果、各欄の観点に沿って十分にあてはまると思われるものを推薦していただきました。その結果5～4校から推薦のあったものはA、3校から推薦のあったものはB、2～1校から推薦のあったものはCと表記しました。

※備考欄には、各小学校からの推薦理由をそのまま記載しました。

		2	46	備考
		東京書籍	帝国書院	
1	内容・構成 ①を参照	C	A	(2) (46) 文字の大きさ配色など見やすい。 (2) (46) 内容の構成は2者とも充実している。 (46) 地図の説明からスタートし、広く見渡した後、地方ごとを記すという段階を踏んだ構成がよい。 (46) 導入部分がゲームのようになっていて興味をひく。イラストがあり分かりやすく親しみやすい。生活や社会に生かそうと学びに向かう力の育成に役立つ。 (46) 写真が多く、分かりやすい。 (46) 見やすくまとめられている。
2	分量・装丁・表記等 ②を参照	C	A	(2) インデックスが色別で探しやすい。 (2) 情報が厳選されているので、情報の選択がしやすい。 (46) 適切な分量と情報量だと思われる。 (46) 3年生から使いやすい表記で書かれている。 (46) 表記の手触りに工夫がある。 (46) 地図の使い方について、それぞれのページに見出しをつけて紹介していて分かりやすい。 (46) 周りの色が薄く文字や図が見やすい。
3	教科・種目別の観点	C	A	(2) (46) 地域か国内そして世界へと多様な地図が掲載されている。 (2) (46) どちらも適切だと思われる。 (2) (46) 実際の距離が書かれていて分かりやすい。 (2) (46) 適切に配列されている。 (46) それぞれの分野の地図がページごとにまとめられているので探しやすい。 (46) 拡大図があり、理解を深めやすい。 (46) 索引にも色で表示されている。
4		A	B	(2) 2021年のデータも載っており最新の情報に基づいている。 (2) 各分野の統計資料が、グラフや表を用いて、大きく分かりやすく載っている。 (2) 世界と日本の地形の比較が分かりやすい。 (2) 資料は最新のデータが使われており、特に6年生まで学習に活用しやすい冊子作りがされている。 (2) (46) 最新の統計が掲載されて考えを引き出す手立てがされている。 (2) (46) 最新のものでまとめられている。 (46) 2021年の画像が採用されている。 (46) 地図専門の会社であり、データとして信頼度が高い。
5		B	A	(2) 教科書に載っているような内容が地図にも載っているので一目で分かりやすい。 (2) (46) 地図上に各国の有名なものなどがイラストで載せてあり、興味・関心をひく内容となっている。 (46) 児童が興味関心を持てる資料が多数取り入れられている。 (46) 文字による情報だけではなく、適度に絵や写真があり分かりやすい。 (46) 工業等の産業に焦点化した地図で見やすく、自主的に取り組みやすい。 (46) 山地等が一色ではなく平面的な地図が立体感を持つ工夫がある。 (46) ユニバーサルデザインが用いられているので、自主的に取り組みやすい。
6		その他	B	A

※各小学校における調査・研究の結果、各欄の観点に沿って十分に当てはまるとと思われるものを推薦していただきました。その結果5～4校から推薦のあったものはA、3校から推薦のあったものはB、2～1校から推薦のあったものはCと表記しました。

※備考欄には、各小学校からの推薦理由をそのまま記載しました。

		2	4	11	17	61	116	
		東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版	新興出版社啓林館	日本文教出版	備考
1	内容・構成 ①を参照	B	B	C	A	C	C	(2) 既習と当該学習とをつないで学習に向かうよう展開している。 (2) 1ページあたりの内容量が適切で、身近な物を題材としている。 (2) (11) (17) 指導要領の目標を踏まえ、学びへの意欲が高まる工夫がされている。分かりやすく学習を進められるようにスモールステップになっている。 (2) (17) 学習指導要領に示された目標を踏まえ、学びに向かう力を育成する工夫がされている。 (4) (61) (116) 子ども達が対話の中でどのように学べばよいか、ノートの書き方が載っている。毎時間のめあてが明確である。 (17) 子どもの問いの連続で活動が進むようになっている。 (17) 社会とのつながりを意識している。 (17) 単元の順番、配列がよく、児童が体系的に学習できる。 (17) 全ての単元で「はてな」「なるほど」「だったら」の学習の流れで構成されている。 (61) (116) 3年生で「わり算」を中心に据え、スムーズに理解できる構成である。 (116) 計算式だけでなく、図やイラストを用いて、児童の理解を促す工夫が施されている。
2	分量・装丁・表記等 ②を参照	A	C	C	B	C	C	(2) カラーデザインがシンプルで見やすい。余白が多くて必要な情報が目に入りやすい。 (2) 1年生上巻が、書き込み式A4判かつ、見やすいデザインとなっている。 (2) 図示が理解しやすいよう工夫されている。 (2) ページの色味が淡い落ち着いた色を使っている。 (2) 文章が文節で改行されていて読みやすい。 (2) 1ページあたりの問題量が適切である。 (2) (17) (61) 書く内容の分量が適切である。読みやすく理解しやすい。文字の大きさやフォント、文字量等配慮されている。説明もしっかりされている。 (4) (61) (116) 導入が子ども達の日常生活に関連付いている。文字が大きく、図や絵もあり分かりやすい。 (11) ページの余白が有効的で問題量が適切である。 (11) サイズが大きいため分かりやすい。 (17) 過度な装飾がなく、学習内容に集中できやすい構成になっている。 (17) 余白の使い方、文字の大きさ、濃さが適切で特性を持った児童にも使いやすい。 (61) 読みやすい工夫がされている。
3	言語活動例をもとに各領域（話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと）の資質・能力を育成するための題材として工夫や配慮がなされているか。	B	C	A	B	C	A	(2) 振り返りコーナーが巻末にあり、既習内容が分かりやすい。 (2) 児童が繰り返し取り組むための工夫がされている。 (2) (11) (17) 全体で学習した後に自分の理解度に合わせて学習を振り返ることができるよう工夫されている。 (2) (11) (17) 知識・技能を身につけられるような問い・まとめなどが工夫されている。 (2) (17) (61) 身近なものを例題として挙げ数学的活動が身近な生活に活かされるよう配慮されている。 (2) (61) 具体的な算数的活動が多い。 (4) (61) (116) 個別最適化で子ども達が自分の力に合わせて適用問題や練習問題が選べるようになっている。 (11) 教科書の幅が広いためグラフ等が大きく表示され記入がしやすい。 (11) 初めに式を書く、次にしくみを考える、最後にまとめという流れで構成されていてわかりやすい。 (11) 「考え方モンスター」で数学的思考が分かりやすい。 (17) (116) 問題に2次元コードが多く、既習事項の確認がしやすい。 (11) (116) 基礎基本となる練習問題や計算の仕方などが丁寧に書かれている。 (116) 児童の習熟度別に取り組める課題が算数マイトライに記載されている。 (116) 図示が多い。
4	語彙を豊かにするための題材として工夫や配慮はなされているか。	B	B	C	A	C	C	(2) 図、表、式が多く扱われている。 (2) 二次元コンテンツを活用することで、効率的にグラフ作成ができる。 (2) (4) 実生活の中にあるものを具体例として挙げていて、実感が伴うよう構成されている。 (2) (4) (17) 伝え合うような題材として工夫・配慮がされている。穴埋めでなく説明する題材が多い。 (2) (4) (61) 作成した図・表などを伝え合う配慮がなされている。 (2) (17) 具体物や図が用いられており表現しやすい工夫がある。イラストや表、グラフなど意見を伝えながら学習できるような工夫がされている。 (2) (17) (116) 学習したことをもとにして考え、検討し合えるような問題が適切に配慮されている。 (4) 単元の最初にイラストが用いられており、児童の思考が膨らむ工夫が施されている。 (4) (116) 子ども達が自分達で具体的に操作しながら学びを確保できるように工夫されている図や言葉が系統立ってスパイラルに使えるようになっている。 (11) 重さの単元では、のり・はさみ・テープなど、児童の身の回りの物が比較されていてわかりやすい。 (11) ブロックや図を使った説明が多い。 (17) おこづかい帳や試合観戦の入場券など身近なものを題材にした具体物が多く、児童の思考に結びついている。 (17) 図やイラスト、色が多く使われていて見やすく、考え方も捉えやすい。また、2次元コードやデジタルコンテンツの充実により、理解を深めやすくなっている。 (17) 全体を通して児童の学び合いが深まる工夫がされている

		2	4	11	17	61	116	備考
		東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版	新興出版社啓林館	日本文教出版	
5	教科・種目別の観点							<p>(2) データとグラフの題材が身近な物になっている。</p> <p>(2) (4) (11) (17) 興味・関心を引くような内容を選択しており、掲載しているのもわかりやすい。</p> <p>(2) (4) (17) (61) 目的に応じてデータを収集したり、統計データを読み取り判断する題材として配慮されている。</p> <p>(2) (4) (116) 児童が関心をもつ題材が設定され、どのようなグラフで表現すると効果的か考える構成になっている。</p> <p>(2) (17) (116) 児童にとって身近な場面を取り上げ、取り組みやすく、考えが生まれやすい教材が掲載されている。</p> <p>(2) (61) (116) 目的がより具体的になるよう工夫されている。</p> <p>(4) 大きくて見やすい。</p> <p>(4) 学校生活に合った題材にしている。</p> <p>(17) 学習を生かしたデータの読み取りや判断を重視して作成されている。子どもの生活に近い課題が多く捉えやすい。</p> <p>(17) (116) 身近で考えやすい題材に工夫されている。</p> <p>(61) 学校で起こる様々な事象を棒グラフや表に表すことで、自らの学校でもデータを収集し、分類・整理したくなるような学習の流れになっている。</p>
6	その他							<p>(2) 1年生に小冊子があり、学習のスタートに良い。</p> <p>(2) (11) 実態から見ると、問題の難度や分量が適切である。</p> <p>(2) (11) (17) スモールステップで進めていく方が本校の児童の実態に合っている。</p> <p>(2) (11) (61) (116) 基礎・基本がメインで書かれており、寒川の実態に合っている。</p> <p>(2) (17) 内容量とページあたりの説明量が適切である。</p> <p>(2) (17) 低・中学年の教科書が2冊に分かれていて持ち運びが良い。</p> <p>(2) (17) 難度、分量とその配分が適切である。</p> <p>(2) (61) 量、理解しやすさ共に適切である。</p> <p>(4) (116) 子ども達の身近な話題から算数の世界へ導いている。めあてから適応問題までの流れが明確。巻末に操作できるものが1～6年までついていて良い。6年間のスパイラルで力を付けやすい。</p> <p>(61) 活動しやすいような付録があることで、苦手意識を持つ児童に対しても学習意欲につながるようになっている。</p> <p>(116) イラストや図などを用いて、児童が興味を示す工夫が施されている。</p>

※各小学校における調査・研究の結果、各欄の観点に沿って十分にあてはまると思われるものを推薦していただきました。その結果5～4校から推薦のあったものはA、3校から推薦のあったものはB、2～1校から推薦のあったものはCと表記しました。

※備考欄には、各小学校からの推薦理由をそのまま記載しました。

		2	4	11	17	26	61	備考
		東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版	信州教育出版社	新興出版社啓林館	
1	内容・構成 ①を参照	C	A	C	A	-	C	(2) 単元の中で、↓などの視覚的な補助線を引き、児童の思考が連続する構成の工夫がある。 (2) (4) 予想、考察、まとめなど、学習の流れが分かりやすい。 (4) 使用しやすい。 (4) 6年を例にとると、①ものの燃え方②光合成③人間の体④植物の呼吸という流れが「酸素と植物、人間との関わり」という連続した思考に沿っている。言語活動を高めることができるよう考えを伝え合う活動が、学習課題ごとに設定されている。 (4) (11) 順を追って記されている。 (4) (11) 観察・実験→結果→考察→結論が分かりやすい。 (4) (17) (61) 理科における問題解決学習の流れが分かりやすく示されている。 (11) 身につけさせたい力をキャラクター化しているので親しみやすい。 (11) (17) 6年の電気で人感センサーを購入しなくても学習が成立する。 (17) 単元の終わりの振り返りの量や内容が適切である。確かめようの問題に答えやすい。 (17) 振り返りをしやすいノートの作成ができよう、ノートの取り方例が随所に記載されている。
2	分量・装丁・表記等 ②を参照	A	A	C	C	-	-	(2) (4) 文字や写真が大きくて見やすい。分量が少なくて分かりやすい。 (2) (4) AB判より少し大きな判型で、資料写真が大きく見られる。 (2) (4) 両者共に、A4判で一般社会で使われているサイズ感と近く、他社と比べ大判で、図解などの表現が豊かな上、厚みが抑えられており、収納性が高い。昨今の登下校時の教具がかばんに入りきらないという問題へのニーズにマッチしている。 (2) (4) 大判で文字や写真・図の配置が見やすい。 (4) 動画の説明がある。文字の量、大きさが適切で写真や図も見やすい。 (4) 環境に配慮した紙を使用している。 (4) (11) 色や番号で分けられており、非常に見やすい。 (11) 大きさがコンパクトになり持ち運びに便利である (17) 人の体の中の様子が分かりやすく示されている。
3	言語活動例をもとに各領域（話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと）の資質・能力を育成するための題材として工夫や配慮がなされているか。	C	A	B	C	-	-	(2) 実験計画の部分がしっかり場合分けされていて分かりやすい。 (2) (4) (11) (17) 巻末に理科室の使い方と実験用具の使い方がまとめて掲載されており、見返ししやすい。 (4) 使用しやすい。 (4) (11) 実験の手順や目的、結果の図や表が分かりやすい。 (4) (17) 巻末資料の観察実験の図解が見やすい。また、巻末に一元的に情報がまとめられており、振り返りしやすい。 (11) 学年毎に「比べる」「関係づける」「条件をそろえる」「いろいろな方向から考える」という軸を持って学習を進めている。 (17) 実験や観察の手順が分かりやすい。見通しを持って学べる。
4	教科・種目別の観点 語彙を豊かにするための題材として工夫や配慮はなされているか。	C	A	C	C	-	C	(2) (4) 配列や内容の工夫がされている。 (4) 使用しやすい。 (4) 【1の内容・構成】の部分でも述べたが、単元の流れが児童にとって自然な思考プロセスの中で実験ができる配列になっている。 (4) (11) 問題（めあて）に沿って資料から予想ができるような工夫がある(11)問題解決の段階でつけたい力を「理科モンスター」として示し楽しみながら力をつけることできる。 (17) 単元末の発展的な観察・実験の内容が魅力的。 (61) 単元の導入に既習事項の確認ができる。 (61) 観察、実験の手順がわかりやすく、「学びのライン」に沿って示され、見通しを持って取り組めるよう工夫されている。
5	読書活動の充実を図るための題材として工夫や配慮がなされているか。	C	A	C	C	-	C	(2) (4) 実験方法が二次元コードで示されていてわかりやすい。 (2) (61) 全学年での学習を想起させるレディネス的な問いかけがあつて良い。算数のように既習で学んだことを生かす、理科の見方・考え方が養われるようになっている。 (4) 問題解決の過程を省略せずに掲載している。 (4) (11) 各実験の予想や問題のページに発想の手立てになるキャラのコメントがある。 (11) 実験で得た結果を活用し、予想して確かめるなど学んだことを生かす場面が設けられている。 (11) (17) 解説がいてねい日常の事象について分かりやすい。 (17) 見方、考え方に繋がる発言をしている箇所、見方、考え方のカギのアイコンが表示されている。 (17) プラスアルファとして考える問いとして考えがいがある。

		2	4	11	17	26	61	備考
		東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版	信州教育出版社	新興出版社啓林館	
6	その他	B	A	C	C	-	C	<p>(2) 紙面のサイズ感に課題は残るが、レディネス的な問いかけは有効である。</p> <p>(2) (4) 文字が大きく、内容が焦点化されているため分かりやすく、集中して学習に取り組める。</p> <p>(4) タブレットを活用しやすい。</p> <p>(4) 神奈川県の写真が多数掲載されている。</p> <p>(4) 4年の「季節と生物」では、茅ヶ崎市の学校が見開きで採用されている。</p> <p>(4) 総合的に内容から、紙面のサイズ感、単元配列など優れている点が多い。児童の実態に即している。</p> <p>(4) 単元配置が現行と同じなので、児童・教師がともに取り組みやすい。</p> <p>(4) 大判化されたことにより問題解決の過程が丁寧に示されている。</p> <p>(11) 資料ページに2次元コードがあり、ICTを活用している現児童に好ましい。</p> <p>(11) カラフル過ぎないため気が散らない。</p> <p>(17) 写真や図が大きいため分かりやすい。予想の仕方が分かりやすく記載されている。</p> <p>(61) イラストがすっきり、情報が多すぎず気が散らない。</p>

※各小学校における調査・研究の結果、各欄の観点に沿って十分にあてはまると思われるものを推薦していただきました。その結果5～4校から推薦のあったものはA、3校から推薦のあったものはB、2～1校から推薦のあったものはCと表記しました。

※備考欄には、各小学校からの推薦理由をそのまま記載しました。

		2	4	11	17	26	38	61	
		東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版	信州教育出版社	光村図書出版	新興出版社啓林館	備考
1	内容・構成 ①を参照	C	C	C	A	-	A	C	(2) 全体の構成が分かりやすい。 (2) (17) 児童が安心して小学校生活、学習を始められるようスタートカリキュラムについて分かりやすく記載されている。 (4) 見通しを持ちやすい構成になっている。 (4) (11) (17) 学びを生かそうとする工夫がされている。 (11) (17) (38) イラストがあり、見やすい。 (11) (17) (38) レイアウトが一定ですっきりしている。 (11) (17) (38) 写真と絵が分かりやすく興味をひく内容である。 (17) 「わくわくスイッチ」で単元がスタートし、学習の方向性が見つけやすい。 (17) (38) イラストが随所に使われ、児童の興味をひく構成になっており、児童が学びに向かう力を育成する工夫がされている。全体の構成が分かりやすい。 (38) 3年以降の学習へのつながりが分かりやすい。 (38) 見つける・比べる・たとえる・試す・見直す・工夫するなど多様な学習能力が設定されている。 (61) 「深まる」「つながり」「豊かな感性」を意識して構成されている。
2	分量・装丁・表記等 ②を参照	C	C	C	A	-	A	-	(2) 写真が多用されていて興味関心を持ちやすい。 (2) (38) 児童が学習しやすいよう配色に配慮されている。 (4) 単元のはじめの見開きの写真を使い興味をひく工夫がされている。 (11) (17) 児童が読みやすく、写真も見やすい。 (11) (17) 写真、文字数が見やすく読みやすい分量になっている。 (11) (17) (38) 写真、イラスト、図、文字のバランスが良く分かりやすい。 (17) 文字の大きさ、キャラクター、写真の大きさなど、レイアウトが決まっいて見やすい。 (17) 子どもが親しみを持って学習を進められるよう絵本のキャラクターが採用されている。 (17) 児童が学習しやすいよう例示が多く記載されている。 (38) 巻末に季節の仲間たちが添付され広がる生活辞典が別冊になっており使いやすい。イラストレーターがイラストを担当していて親しみやすい。 (38) 主体的な学びを支えるための資料が豊富である。
3	教科・種目別の観点 言語活動例をもとに各領域（話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと）の資質・能力を育成するための題材として工夫や配慮がなされているか。	C	C	C	B	-	C	C	(2) 本文の前には観点別評価規準を示したマークが付されている。 (2) (11) 児童の学びの中で気づきの質が高められるよう、学習のサイクルや例示が示されている。 (4) (61) 活動を振り返って、話したり書いたりできるような工夫がなされている。 (11) 身近な人に伝える場面が取り入れられたり、単元の終わりには広げるような内容がある。 (11) 何を観察すればよいかがよく分かる工夫がされている。 (11) (17) 秋の物を工夫して遊びに変えている。 (17) 育てたい資質能力が示され、児童と教員が共に活動のめあてを把握できるように工夫されている。 (17) 左上のサイコロに気づくと考える、伝える等分かりやすく見通せる工夫がされている。 (38) ヨシタケ氏の「こんなこともあるかもね」のイラストから気づきをする工夫がされている。 (61) 児童が自ら気付ける配慮がなされている。
4	教科・種目別の観点 語彙を豊かにするための題材として工夫や配慮がなされているか。	C	C	B	C	-	B	-	(2) 「つながる、ひろがる」で自分の関わりで捉える工夫がされている。例に挙げた写真度が身近な題材として適している。 (2) 身近な生活に関わる見方、考え方を生かして活動している児童の姿が具体的に示されている。 (4) (11) 身近な自然が題材となっているため自分事として考えやすい。 (4) (38) きもちマーク、ふりかえろうなど、自己と繋げるところがある。 (11) 身近な花の名前等が載っていて調べたい。 (11) 身近な人に伝える内容が取り入れられている。自分で野菜や花を選ぶことができる。 (11) (38) 学習したことが生活に生かされるような振り返りが設定されている。 (17) 植物の種や花、実の写真を使い観察カードを多く扱うことで自分の関わりとして捉える工夫がされている。 (26) 地域に親しみをもって生活できるよう家庭と地域をつなぐコラムが設けられている。 (38) 付録的な題材があって良い。

		2	4	11	17	26	38	61	備考
		東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版	信州教育出版社	光村図書出版	新興出版社啓林館	
5	教科・種目別の観点	C	C	C	A	-	B	C	(2)写真から興味関心を持ちやすい。 (2)(4)(17)矢印や具体物が多く使われており、見やすい。 (11)活動の連続性を重視し、学びのつながりがわかる紙面構成になっている。 (11)秋の遊びを通して工夫することができる。 (11)(38)観察の順などの写真に工夫されていて分かりやすい。 (17)モグラのはっけんロードとぐんぐんはしごで「試す」「振り返る」工夫がされている。 (17)「気づく」「考える」「自分でできる」「つたえる」「自信をもつ」の流れになっており、ヒントやクイズなどがある。 (17)(61)学びの中のプロセスに沿うような工夫が単元の中でなされている。 (38)単元の目標を左上に統一して示すことで見通す工夫がされている。自ら興味を持って学べる。 (38)学びの見通しが持てるよう、見開き冒頭に活動内容を具体的に示している。
6	その他	B	C	C	A	-	A	-	(2)(38)自然豊かな風土と合っている。 (2)(11)(38)児童の実態から見て、難度、分量とその配分が適切である。 (2)(17)(38)昔遊びなど、児童が自分で見て取り組めるようになっている。 (4)季節や植物を扱う単元が多く本校の活動に合っている。 (4)(11)(17)学習指導要領に沿って作成されている。 (11)興味をもって学習できるよう配慮されている。 (17)見やすさ、分かりやすさがある。 (17)体全体を使って学ぶ直接的な体験活動が取り入れられている。 (38)目をひくイラストが多く写真も多い事から興味をひく内容となっている。 (38)個性を生かし、主体的な学びを深められる構成になっている。

※各小学校における調査・研究の結果、各欄の観点に沿って十分にあてはまると思われるものを推薦していただきました。その結果5～4校から推薦のあったものはA、3校から推薦のあったものはB、2～1校から推薦のあったものはCと表記しました。

※備考欄には、各小学校からの推薦理由をそのまま記載しました。

		17	27	備考
		教育出版	教育芸術社	
1	内容・構成 ①を参照	B	B	(17) 楽器、歌、音楽作り、鑑賞、共通教材など適度な内容である。 (17) 子どもの意欲を引き出す写真等が多く使われている。 (17) (27) 学習指導要領に示された内容が適切に取り上げられている。 (27) カリキュラムマネジメントの観点から、他教科との関連がある教材が掲載されている。 (27) 歌唱、楽器、鑑賞、音楽作りのバランスが良く、相互の関連が見られる。
2	分量・装丁・表記等 ②を参照	A	B	(17) ごちゃごちゃしていないと見やすい。扱いやすい。 (17) 文字の量や絵、写真の大きさが適切で分かりやすい。 (17) 文字や音符が比較的大きく表記されていて見やすい。 (17) (27) UDフォントが使用されている。 (27) 音楽記号が一覧で示され全学年で習ったものと本学年で習うものが色分け、整理されている。 (27) 児童が主体的に学べるよう、2次元コードが効果的に配置されている。
3	教科・種目別の観点 言語活動例をもとに各領域（話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと）の資質・能力を育成するための題材として工夫や配慮がなされているか。	A	A	(17) 載っている曲数や、なじみのある曲が多く、子どもの関心を引きやすい。 (17) (27) 日本や海外の様々な音楽を取り扱い発達段階に応じた教材となっている。 (17) (27) 日本と他国を比較できる題材が掲載されている。 (27) グループでどんな表現にしていきたいか話し合い、学び会いながら音楽を表現していく学習の設定ができています。 (27) 児童にとって聞きなじみのある楽曲が多く採用されている。
4	教科・種目別の観点 語彙を豊かにするための題材として工夫や配慮がなされているか。	C	A	(17) 伝統的な行事が、実際の写真を用いて用語等を含めて詳しく解説されている。 (27) 琴やお囃子、日本の民謡を聴きましょうなどの題材が、各学年で詳しく扱われている。 (27) 日本の音楽に関する教材を設定し「民謡」や「お囃子」等に親しむことができるように工夫されている。伝統音楽や楽器の取り扱いが多い。 (27) 伝統的な音楽が多く記載されており、親しみながら学習を進められる。
5	教科・種目別の観点 読書活動の充実を図るための題材として工夫や配慮がなされているか。	B	A	(17) 手あそびや合奏など、写真で説明されており、子どもにとって明確である。 (17) 低学年から楽器の紹介によりいろいろな楽器に親しめるように工夫されている。 (17) (27) 表現や鑑賞の学習内容を相互に関連させながら取り扱う工夫や配慮がされている。 (27) 鑑賞の学習と音楽づくりの学習が、相互に関連させながら取り扱われている。 (27) 学習がスムーズに進められるように題材が配置され、分量も適切である。
6	その他 本校の児童、地域等の特性から見て適切であるか。	A	B	(17) 各ページの構成がすっきりしているため、児童も分かりやすそうである。 (17) 視覚的に捉えやすいページが多く、児童の実態に適している。 (17) 内容、分量、表記等が適切である。 (17) (27) 題材に適した挿絵や写真が掲載されているため、イメージが湧きやすい。季節に合った題材が掲載されている。 (27) 地域に伝わる音楽で、神奈川県に伝わる音楽が採用されている。 (27) 児童の実態から見ても興味関心を持てる適切な内容になっている。

※各小学校における調査・研究の結果、各欄の観点に沿って十分に当てはまると思われるものを推薦していただきました。その結果5～4校から推薦のあったものはA、3校から推薦のあったものはB、2～1校から推薦のあったものはCと表記しました。

※備考欄には、各小学校からの推薦理由をそのまま記載しました。

		9	116	備考
		開隆堂出版	日本文教出版	
1	内容・構成 ①を参照	A	B	<p>(9) 児童の興味関心を引きつける内容が多い。</p> <p>(9) タブレット端末でどんな学習をするのか見ることから始まり、どのように学習が進むのか分かりやすい。</p> <p>(9) 児童の主體的な学びにつながるよう工夫された構成になっている。</p> <p>(9) 2次元コードの活用の仕方が全ページに提示され、巻末付近にタブレット端末活用の仕方が紹介されている。</p> <p>(9) 授業で用いることができるコンテンツが毎ページ2次元コードで示されており、児童の理解が深まるための工夫がされている。</p> <p>(9) 全てのページに2次元コードがついており、タブレットを使った活動ができるように「タブレットたんまつをつかおう」というページが記載されている。</p> <p>(9) (116) 学習指導要領に示された目標を踏まえ、学年、年齢に合わせた内容で構成されている。</p> <p>(9) (116) どちらもいろいろな見本や多くの写真が使われており、やってみたくするような題材内容がある。</p> <p>(116) 学習指導要領に示された目標を踏まえ、学びに向かう力を育成する工夫がされている。他国との関連が示されている。</p>
2	分量・装丁・表記等 ②を参照	A	C	<p>(9) 絵や写真がシンプルで見やすく、情報量もちょうどよい。必要な道具の表記が分かりやすい。</p> <p>(9) どのような造形活動をするのか、題材の内容を色とマークで示すなど、工夫や配慮がされている。ルビ付きページごとに何について学ぶのかがわかりやすく表示されている。児童の写真がマスクなしで表情が分かる。</p> <p>(9) 2次元コードで行うことが充実している。</p> <p>(9) 必要な道具が上に書かれており、片付けの仕方、ふりかえり、他教科とのつながりなどが分かりやすい。</p> <p>(9) 分量や配分が適切で、各学年のカリキュラムが視覚的に捉えやすくなる工夫がされている。</p> <p>(116) 五つの分野（造形遊び、絵、立体、工作、鑑賞）の構成が視覚的に捉えやすくなっている。</p> <p>(116) 「造形遊びをする」「絵に表す」「立体に表す」「工作に表す」「鑑賞する」の五つの分野に分け、活動の内容が把握しやすいように表記されている。</p>
3	言語活動例をもとに各領域（話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと）の資質・能力を育成するための題材として工夫や配慮がなされているか。	A	A	<p>(9) 学習のめあてが3項目見やすく提示され、楽しく学べるように題材が取り上げられている。</p> <p>(9) 造形表現の楽しさや面白さを表し、その書名を具体的に捉えられ、造形表現の意味や可能性を考えることができるよう取り上げられている。</p> <p>(9) 造形的な見方、考え方の資料として、多様な造形物や美術作品が掲載されており、自分の作品等と比較しながら取り組めるように工夫されている。</p> <p>(9) (116) 造形活動への意欲や表現活動が高められるように様々な造形が紹介されている。表現及び鑑賞の内容や題材が適切に扱われていて造形的な見方、考え方を働かせながら、作り出す喜びを味わう工夫がされている。</p> <p>(116) 児童が興味を持ちやすい内容や題材が多い。</p> <p>(116) さまざまな鑑賞の方法を例示し、幅広い鑑賞の対象で、児童の創造を広げられる。</p> <p>(116) 学習のめあてが各教材ごとに定時してあり、作り出すための工夫が理解しやすく取り上げられている。</p> <p>(116) 巻末に「アートカードをたのしもう」があり、鑑賞の方法について取り上げられている。</p>
4	教科・種目別の観点 語彙を豊かにするための題材として工夫や配慮がなされているか。	A	A	<p>(9) 児童が様々な活動体験や材料体験を深められるように、工夫や配慮がされている。</p> <p>(9) 児童が生活経験を基に取り組めるように、接続可能な社会に向けた取組や地域の特性を生かした題材が設定されている。</p> <p>(9) 今までに経験したことを基に、創造しやすいように題材設定されているものが多く取り上げられている。</p> <p>(9) (116) どちらもいろいろな作品が載っていて、活動のヒントとして参考にできる。</p> <p>(9) (116) 様々な材料や用具を使って表現できるような工夫や配慮がされている。必要な用具の扱い方や技法、材料について自分に適したものを選ぶようにイラスト等を使って分かりやすく説明している。</p> <p>(9) (116) 児童が生活経験や創作活動から表現につなげていけるよう写真やつづきが掲載されている。イメージがつかみやすい。</p> <p>(116) 表現方法の違いが分かりやすく児童が選びやすい。自分の経験を生かした作品づくりができるよう題材に工夫がされている。</p>
5	読書活動の充実を図るための題材として工夫や配慮がなされているか。	B	A	<p>(9) 表現・鑑賞の学習内容を相互に関連させて取り扱う工夫や配慮がされている。</p> <p>(9) 自然の事物をモチーフとした表現活動を行うことができ、美しい造形に触れる表現と鑑賞の学習の配慮がされている。</p> <p>(9) 児童が様々な作品に触れられるよう色々な視点をもてるよう様々なアイデアが掲載されている。</p> <p>(9) 「小さな美術館」や「みんなのギャラリー」など児童が多くの作品に触れられるように様々な作品が紹介されている。</p> <p>(9) (116) 形や色、材料などの性質など理解できるよう工夫や配慮がされている。</p> <p>(116) 学習をサポートする4つの投げかけが示されており、分かりやすい。</p> <p>(116) 表現領域の教材においても、鑑賞領域の学習ができるように、視点が示されているため、関連させて学習しやすい工夫がされている。</p> <p>(116) 鑑賞のポイントが簡潔に書かれていて表現に生かしやすい。表現と鑑賞を関連させながら学習を進められるよう工夫がされている。</p>

	9	116	備考
	開隆堂出版	日本文教出版	
6	その他	本校の児童、地域等の特性から見て適切であるか。	A C (9)日本の各地に伝わる工芸品や、地域の特長を生かして行われている造形活動などを多く掲載している。 (9)用意するものや参考にするページが分かりやすい。 (9)児童の実態と照らし合わせ、理解しやすく、創作活動に取り組みやすい内容となっている。 (9)児童の実態と照らし合わせ、理解しやすく取り組みやすい内容である。 (9)児童の実態から見て、難度、取り組みやすさ、分量とその配分が適切である。 (9)視覚優位に感じられる構成は、児童にとって望ましいと思われる。 (116)説明（作品を作っていくヒント）が多くて分かりやすい。 (116)児童の実態から見て適切な内容になっている。児童の表情がわかる。マスクなしの児童の画像が良い。学習の目当てがそれぞれ分かりやすく表記され分量が適切である。

※各小学校における調査・研究の結果、各欄の観点に沿って十分にあてはまると思われるものを推薦していただきました。その結果5～4校から推薦のあったものはA、3校から推薦のあったものはB、2～1校から推薦のあったものはCと表記しました。

※備考欄には、各小学校からの推薦理由をそのまま記載しました。

		2	9	備考
		東京書籍	開隆堂出版	
1	内容・構成 ①を参照	B	B	(2)生活の課題を解決する能力を養うために、大題材は、「課題発見」「課題解決・実践活動」「評価・改善」の3ステップで構成されている。 (2)「2年間を通して学ぶ」という見通しが持ちやすい。 (2)教科の枠を超えて生活に役立つ（どのように役立つのか）が具体的に示されている。 (9)キャリアインタビューなど各分野で草の根活動を続けているコメントなどが社会と関わる力につながる、とても興味深い工夫や配慮を感じる。 (9)学習指導要領に示された目標を踏まえて、児童が意欲的に学べる工夫がなされている。 (9)学習指導要領に示された目標を踏まえ、学びに向かう力を育成する工夫がされている。
2	分量・装丁・表記等 ②を参照	C	A	(2)コンパクトのまとまり本体が薄く、キーポイントを提示するキャラクターが児童像に近くてよい。 (9)1ページ当たりの文字の量が多すぎず、情報量が適切である。紙質が折れにくく良い。 (9)分量が適切で、図版などが理解しやすい。 (9)発達特性に合わせて、調理や製作の実習ページでは、横流れの紙面になっている。 (9)文章表現、分量、配分が児童に理解しやすいように工夫されている。 (9)絵や写真などの配置が分かりやすいように工夫されている。
3	教科・種目別の観点 言語活動例をもとに各領域（話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと）の資質・能力を育成するための題材として工夫や配慮がなされているか。	B	B	(2)家庭科の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な活動を行えるよう、各題題材の導入に「家庭科の窓」が設けられている。 (2)普段の生活、身近な話題から教材が作られているので、興味を持って学習できるよう配慮されている。 (2)団らんの単元では、会話の工夫が資料に載っていて、単元+αの情報が良い。 (9)時系列が左から右への記載が多く、作業などの手順が分かりやすい。見開き片ページに一つの作業がまとめてあるページが多く実習中の確認もしやすい工夫が見られる。 (9)基礎基本が身につくよう、題材が細かく構成され、タイムリーな題材を採用している。 (9)食物アレルギーや各単元についての豆知識、学習内容に関する職業のインタビューなど、身近なものを通じた教材の配置に配慮がされている。
4	教科・種目別の観点 語彙を豊かにするための題材として工夫や配慮がなされているか。	B	C	(2)実習題材では、児童の意欲を高め、取り組みやすい題材を採用している。 (2)思考力の伸長、知識、技能の定着のため、デジタルコンテンツが多数用意されている。 (2)「いつも確かめよう」に基礎的・基本的な知識や技能の大切なポイントがまとめられている。 (9)動画の2次元コードでやり方をすぐに見ることができるので、文章や絵だけでなく、動きを確認しながらの学習定着につながる。 (9)裏表紙に包丁の野菜の切り方が載っている。一番多く目にするところに生きる力(調理する力)の基礎知識が載っている工夫が良い。調理実習など手順がわかりやすく整理されて示されている。
5	教科・種目別の観点 読書活動の充実を図るための題材として工夫や配慮がなされているか。	C	A	(2)実習題材は、日常生活で実践しやすいよう、身近な材料を扱うなど、取り組みやすい題材が取り上げられている。 (2)生活の中の「？」を児童像イラストで表し、「なんだろう」につながる工夫がある。 (9)生活を振り返る4つの視点がマークとともに表示され課題解決を意識させるつくりになっている。 (9)単元ごとに、3ステップで問題解決的な学習が展開できる。 (9)活動の中に「深めよう」があり、題材全体の学びを生かして取り組む課題が設定されている。 (9)生活に基づいた課題解決ができるように工夫されている。
6	その他 本校の児童、地域等の特性から見て適切であるか。	C	A	(2)児童の実態から見て、分量とその配分が適切である。 (2)(9)包丁の使い方、ミシン、手縫いの近景実写が大きく載っていて児童の理解の助けとなっている。 (9)本校の児童の実態から見て、指導計画分量が適切である。 (9)多様性を認め合いながら共に生きていくことへの理解を促すために様々なキャラクターが用いられている。 (9)児童の特性を考えた時に、適切な内容になっている。

※各小学校における調査・研究の結果、各欄の観点に沿って十分に当てはまると思われるものを推薦していただきました。その結果5～4校から推薦のあったものはA、3校から推薦のあったものはB、2～1校から推薦のあったものはCと表記しました。

※備考欄には、各小学校からの推薦理由をそのまま記載しました。

		2	4	50	207	208	224	備考
		東京書籍	大日本図書	大修館	文教社	光文書院	Gakken	
1	内容・構成 ①を参照	B	A	C	C	B	C	(2)主体的に学習することができるようにステップ1から4の構成で分かりやすい。 (4)単元ごとに学習ゲームがあり、児童が学習に入りやすく、項目ごとに書き込みながら学習していける。 (2)(4)(208)未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成を図るための工夫がなされている。 (2)(50)授業の流れが分かりやすい構成となっており児童が段階的に理解を深められる工夫がなされている。 (4)単元の流れが整理され見通しを持ちやすい。 (4)「つかもう」「調べよう」「話そう」など、やるのが分かりやすい。 (4)(50)(208)45分間の授業で扱うことを考えると、授業を行いやすい構成だと感じた。 (207)(224)寒川町の「自分の力で問題課題を解決していこうとする学び」の育成、神奈川県「たくましく生きる力」の育成に対して工夫のある構成である。 (208)喫煙や薬物乱用の害の病気を分ける等の工夫がされ、意識付けするために良い。 (224)学習の進め方が3のピースを完成させる流れで、活動する内容が色文字になっていて分かりやすい。
2	分量・装丁・表記等 ②を参照	C	C	C	C	B	C	(2)教科書に出てくるマークが分かりやすく、書き込みをする欄が豊富に設定されている。 (2)(50)児童が見やすいよう理解しやすいよう表記されている。分量も適切である。 (2)(224)分量や配分が適切で、図版等の量や内容も理解が深まるように工夫されている。 (4)イラストがシンプルで見やすい。文字数も多すぎず、読みやすい。 (4)(224)余白を使い見やすく構成されている。フォントも大きい。 (4)(208)(224)資料・イラスト・文字が見やすく適している。分かりやすく表記、レイアウトされている。 (50)(207)(208)ルビがふられていたり、記述する部分も適当な分量だと思う。 (208)情報量を絞り分量が少なくても良い。 (208)章ごとの扉にマンガがあり、子ども達の興味を引き付け、学習を見通せる。 (224)大きな写真が多く、視覚的にゆったりとしている。
3	言語活動例をもとに各領域（話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと）の資質・能力を育成するための題材として工夫や配慮がなされているか。	B	B	B	C	A	C	(2)新型コロナウイルス感染症についての記述があるなど、データに信頼性がある。 (2)写真とイラストを多く交えながら表記されている。 (2)(50)(208)統計、調査等の資料が現代的な課題にも対応しており、児童の発達段階にも即している。 (4)SDGs、コロナ等の情報があり、現代的な保健に対応している。 (4)(50)(208)2次元コードが適当な場所にあり、使いやすくなっている。 (4)(207)統計、調査のデータを示し、根拠を明記している研究の最新資料が掲載されている。 (50)実在するものの資料がイラストではなく実写になっていてより正確である。 (207)(224)事故の発生のグラフが掲載されている。 (208)各界で活躍している人の健康論・表彰が記載されていて、児童の発達段階に適した内容となっている。 (208)令和2年、2021年等の比較的数据が最新のものが多く。
4	教科・種目別の観点 語彙を豊かにするための題材として工夫や配慮はなされているか。	C	C	C	C	A	A	(2)(4)(208)児童が親しみをもちやすいイラストと写真を必要など所で使いバランスが良い。 (4)(50)(224)多くのイラストや写真等が入っており、視覚的に理解しやすくなるよう工夫されている。 (50)(208)(224)できるだけ多くのイラストや写真等を盛り込んであり、視覚的に理解しやすくなるよう工夫してある。 (207)写真が多様され、児童の生活をイメージしながら学習できる工夫がある。 (207)他社が今どきのイラストが多い中児童の実物的画像使用が多く実地的である。 (208)児童に親しみやすいイラストが多い。 (208)アスリートやアーティスト、人気の本等児童の興味関心を引くものを載せ、導入しやすくなっている。イラストと写真のバランスが良く児童の関心を引く。 (224)イラストと写真のバランスが良く、児童の関心を引く。 (224)写真・事例の資料提示が大きくシンプルで情報を得やすい工夫が見られる。 (224)イラストと写真の分量のバランスが良い。 (224)地域に合った身近な資料が多い。
5	読書活動の充実を図るための題材として工夫や配慮がなされているか。	A	A	C	C	-	C	(2)SDGsに触れ、児童の心身の健康と環境に関する情報が載っている。 (2)実生活の場面の資料が多く掲載され、学習したことを生かすように工夫されている。 (2)(4)(50)記述するところの横に記述例が載っていて、児童が学んだことを生かしてまとめることができる。 (2)(4)(207)学んだことを生かし、日常生活、発展的な学習、将来の生活につながっていくような工夫がなされている。 (2)(4)(207)児童が学習した内容について、将来の生活と結びつけた視点を身につけられるような工夫がなされている。 (2)(50)けがの手当の方法等分かりやすく見ながら実際に児童が取り組みそうである。 (4)関連資料ページが項目ごとに記載されている。 (4)数字だけでなく実感しやすい手形やイラストに工夫があり印象的である。 (207)現実味のある画像が多く自分事にしやすい工夫がある。 (224)デジタルコンテンツで成長具合を計算できたり、グラフになり、楽しみながら取り組める工夫がある。

			2	4	50	207	208	224	備考
			東京書籍	大日本図書	大修館	文教社	光文書院	Gakken	
6	その他	本校の児童、地域等の特性から見て適切であるか。	B	B	C	C	C	A	<p>(2) 学習のステップが分かりやすく、児童が学習に取り組みやすいように工夫されている。</p> <p>(2) 使われている人物像の多様性が良い。</p> <p>(2) (4) 児童が理解しやすいよう配慮されている。</p> <p>(2) (4) 主体的な学びにつながるよう構成されている。</p> <p>(2) (224) 児童の実態と照らし合わせ、理解しやすく取り組みやすい内容である。</p> <p>(4) 1時間の学習の流れが明記されており、資料も読み取りやすい。</p> <p>(4) (50) (208) 児童が45分間飽きずにイラストや写真を見ながら学ぶことができそうである。</p> <p>(207) 使われている人物像、実写の児童像、日本の児童に近いものを感じる。(自分に置き換えやすい。)</p> <p>(208) (224) 情報量が精選され内容が分かりやすい。学習に取り組むのが苦手児童も興味を持てる構成である。</p> <p>(224) 編集の基本方針が、児童の実態に即している。</p> <p>(224) 身近な資料が多く、学習内容の言葉の色が変わってはっきりと書かれている。</p>

※各小学校における調査・研究の結果、各欄の観点に沿って十分にあてはまると思われるものを推薦していただきました。その結果5～4校から推薦のあったものはA、3校から推薦のあったものはB、2～1校から推薦のあったものはCと表記しました。

※備考欄には、各小学校からの推薦理由をそのまま記載しました。

		2	9	15	17	38	61	備考
		東京書籍	開隆堂	三省堂	教育出版	光村図書出版	新興出版社啓林館	
1	内容・構成 ①を参照	B	C	A	C	A	-	(2)書き込む欄が広く字も大きいため、英語への抵抗感が薄れる。 (2)(15)学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱を踏まえ、学びに向かう力を育成する工夫がされている。 (2)(15)(17)(38)学びに向かう工夫がなされている (2)(38)各ユニットごとに学習の見通しが立てやすく統一されている。 (9)書き込み型で振り返りもついていて使いやすい。 (15)(38)身近な題材や行事等が取り上げられていて、主体的に学習に取り組みやすい。 (15)(38)ユニットごとに児童が自分自身の話したいことを思い描くことができる。
2	分量・装丁・表記等 ②を参照	C	-	A	C	A	C	(2)イラストや写真が豊富で、児童の興味を引きやすい。 (2)(15)A4サイズの大判で、書き込みする部分が大きく書き込みやすい。 (15)分量や表記方法がシンプルでわかりやすい構成である。 (15)(17)内容が多すぎることなく余裕をもって指導を行うことができる。 (15)(38)別冊で単語帳が付属しているの、書いて表現する際に活用しやすい。 (17)(38)(61)1年間で扱う教科書が1冊にまとまっており、児童が扱いやすい。 (38)フォントの大きさや太さが見やすい。 (38)1ページに配置されている内容量が適切である。 (38)色彩、配分等児童が分かりやすい構成である
3	言語活動例をもとに各領域（話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと）の資質・能力を育成するための題材として工夫や配慮がなされているか。	B	C	C	C	A	-	(2)(9)(17)子どもたちの生活に寄り添い、無理のない場面が設定されている。思い出や体験を想起しやすい。 (2)(38)実際の英語の使用場面が多く配置されている。 (2)(38)たくさんの会話例が示されていて、コミュニケーションの充実が図られている。 (2)(38)児童にとって身近な内容が学習内容として示されており、学習の意欲につながる教材配置の工夫がされている。 (15)各ユニットで学ぶことが明確に記載されている。 (15)(17)英語の会話に重きを置いていて、苦手意識があっても取り組みやすい工夫がなされている。 (15)(38)挿絵などが利用されていて、英語が苦手な児童でも取り組みたくなるような工夫がされている。 (15)(38)5技能がバランス良く配置されて児童が段階的に理解を深める構成になっている。 (15)(38)道徳的で身近な内容を扱い、児童の興味関心を引き付ける展開になっている。
4	教科・種目別の観点 語彙を豊かにするための題材として工夫や配慮はなされているか。	A	C	B	-	B	C	(2)ローマ字やアルファベットの復習が多く取り上げられていて、繰り返し表現の練習ができる。 (2)(15)(38)基本表現の復習ができる工夫がなされている。 (2)(38)話す・聞く等の大切な場面では、分かりやすくアイコンが使用されている。 (2)(61)デジタルピクチャーブックなどの内容が充実している。個別最適な学びが確保されている。 (9)スムーズに外国語に移行できるよう、3・4年生の復習ページが組まれている。 (15)(38)3・4年生で学習した内容を振り返り、スタートする構成になっている。 (15)(61)外国語活動で経験してきた語句や表現を活動を振り返ったり、繰り返し扱う工夫がされている。
5	読書活動の充実を図るための題材として工夫や配慮がなされているか。	A	C	C	-	A	C	(2)全てのユニットにおいて、海外と日本の文化等に触れるトピックが内容に組み込まれている。 (2)(15)(38)世界の文化・挨拶・祭り・職業等、様々な視点から国際理解を深められるようになっている。 (2)(38)それぞれの教科書においてほかの国の文化やその紹介が行われているページがある。また、日本にいる海外の人の生活も紹介している。 (2)(38)日本と外国のつながりが児童のなじみのあるキャラクターや有名人の写真が多用されていることで、意欲的に取り組めるような工夫がなされている。 (9)(61)学びを身の回りの生活や社会に関連付けて、興味関心をもって学習を進めることができるような工夫がされている。 (15)(38)学期のまとめ毎に国際理解に関するトピックが用いられている。 (38)世界の文化を数多く取り上げており、自然と他国の文化に興味を持てるようになっている。 (61)他国の文化に細かく触れており、SDGsにも関連させて興味を持たせる内容になっている。

		2	9	15	17	38	61	備考
		東京書籍	開隆堂	三省堂	教育出版	光村図書出版	新興出版社啓林館	
6	その他	C	-	B	C	A	C	(2) (15) (38)様々な活動がバランスよく配置されていて、見やすいイラストも多く、楽しみながら飽きずに学習に取り組める。 (15) (17) (38)児童の実態から見て、難易度が適切である。 (15) (38)様々な外国につながる児童が在籍するため、登場人物にも多様性があること、そして難易度も児童にとって適切であると考えられる。 (17)FLT中心の授業であれば難易度・分量が適切である。 (17) (38)FLTや専科の教員の取り組みたい内容を扱っても指導時間に余白が生まれやすい。 (38)今年度まで使用している教科書であり、ストーリーなど継続して学習していきたい。 (38)日本人教員中心の授業であれば難易度・分量が適切である。 (38) (61)難易度、分量が適切である。 (38) (61)外国籍の児童も多くおり、多くの国の文化を取り上げているため、他者理解に繋がる。

※各小学校における調査・研究の結果、各欄の観点に沿って十分に当てはまると思われるものを推薦していただきました。その結果5～4校から推薦のあったものはA、3校から推薦のあったものはB、2～1校から推薦のあったものはCと表記しました。

※備考欄には、各小学校からの推薦理由をそのまま記載しました。

		2	17	38	116	208	224	備考
		東京書籍	教育出版	光村図書出版	日本文教出版	公文書韻	Gakken	
1	内容・構成 ①を参照	B	C	B	A	B	B	<p>(2)一時間の学習で考えることが一目で分かり、柔軟に活用できるシンプルな構成になっている。発達段階に合わせて5つのユニットが配置されている。</p> <p>(2)(17)(38)(116)(208)(224)学習指導要領に示された目標を踏まえ、学びに向く力を育成する工夫がされている。</p> <p>(2)(38)(116)「主として・・・」の4つの視点だけではなく、小単元・中単元を意識して教材が並んでいる。</p> <p>(17)自分の生活に結び付く内容が多く含まれている。</p> <p>(17)児童の認識を深めたり考えを広げたりするコラムや資料が設けられている。授業の終わりの段階で「自分ならどうするか?」と自分に立ち返らせて考える場面を設定している。</p> <p>(38)学習の流れ振り返りが分かりやすい。</p> <p>(38)(116)適度にイラストがあり見やすい。</p> <p>(38)(224)どの領域を扱っているか、分かりやすく示されている。</p> <p>(116)(208)児童の実態に応じて教材を選ぶ際、数多くの教材の中から適した物を選定しやすい。</p> <p>(116)(224)2次元コードの内容が充実している。</p> <p>(208)豊かな人間関係を養い、自己肯定感を高めるための体験的な活動が設けられている。</p>
2	分量・装丁・表記等 ②を参照	C	B	A	B	C	-	<p>(2)イラストや写真が多く、児童の興味を喚起しやすい。存命する人物をたくさん採用しており、より身近なこととして児童が受け入れることができる。</p> <p>(17)イラストや写真が多く、児童の興味を喚起しやすい。本教材30本と補助教材5本で構成されている。</p> <p>(17)(38)振り返りを毎時間行うことができたりシールで自分の振り返りをしたりと工夫されている。</p> <p>(17)(116)現代的な表紙になっている。</p> <p>(38)文章表現、分量共に分かりやすいように配慮されている。全体的な分量が適切であり、児童が理解しやすい図版の構成になっている。</p> <p>(38)B5版を横に10ミリ広げた版型で、持ち運びやすさはそのまま文字やイラストが大きく示されている。</p> <p>(38)児童が扱う時のサイズが良い。</p> <p>(38)(116)文章量、フォントが見やすくちょうどいい。</p> <p>(38)(208)分量が適切で、見やすく使いやすくなるよう工夫が見られる。</p> <p>(116)柔らかく開きやすい。</p> <p>(208)別冊道徳ノートにより重さ等に配慮されている。</p>
3	言語活動例をもとに各領域（話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと）の資質・能力を育成するための題材として工夫や配慮がなされているか。	C	C	B	B	A	-	<p>(2)(38)(208)議論を促す問いの工夫やデジタルコンテンツの内容の充実が見られる。</p> <p>(2)(116)(208)話が深まりそうな問いが多い。</p> <p>(17)教材が多い。</p> <p>(17)(38)「かんがえよう・ふかめよう」「かんがえよう・はなしあおう」で児童に考えてほしいポイントが分かりやすく示されている。</p> <p>(38)一人ひとりが意欲的に考え、話し合える。最初の教材に道徳の学び方が示されており、児童が自分と向き合い考える工夫がされている。</p> <p>(38)対話を通して道徳的な課題に向き合い、考えを深めるための話し合うコツが関東に示されている。</p> <p>(116)(208)単元後の発問がよく練られており、考えやすい。</p> <p>(116)(208)内容を理解してこそ学習が深まる。二次元コードからそれを補足するコンテンツが良い。</p> <p>(208)自信を持って発言するための思考ツールが提示されている。</p>
4	教科・種目別の観点 語彙を豊かにするための題材として工夫や配慮がなされているか。	C	C	B	A	B	B	<p>(2)現代的な課題に取り組むユニットが設けられている。</p> <p>(2)(17)(38)(208)教材に複数の観点を取り入れたような考え方が広がるように配慮されている。</p> <p>(17)(38)イラストで子どもが話している場面が多く用いられていて多面的な意見が示されている。</p> <p>(17)(116)(224)教材の終わりに自己を見つめるための問いがあり、児童にとって取り組みやすい。</p> <p>(38)多様な考え方と他とともに認め合える学習内容が多い。</p> <p>(38)(116)(208)児童に寄り添った題材になっている。</p> <p>(38)(224)自己を振り返ることで、道徳性の涵養を図るが、教材末の児童への投げかけが適している。</p> <p>(116)多面的多角的に考えられるよう「心のベンチ」が掲載されている。</p> <p>(116)(208)(224)自分事として考えることができる内容である。</p> <p>(208)問いをもって主体的に考えられる学習展開や発問が示されている。</p> <p>(224)いくつかの教材に自分の考えを深めるページがある。</p>
5	読書活動の充実を図るための題材として工夫や配慮がなされているか。	C	C	B	A	C	B	<p>(2)(17)人権やいじめ等について自己の経験と重ねて考えることができる。</p> <p>(2)(38)身近な題材が多く用いられていて、実際の自分のこととして考えられるように工夫されている。</p> <p>(2)(38)問題解決のために個人やグループで考えを共有できる教材が多い。</p> <p>(2)(38)(116)生活の具体的な場面を取り上げた教材が多数扱われている。</p> <p>(17)問題解決的な学習を進められるよう「考えよう」「深めよう」「つなげよう」のコーナーが設けられている。</p> <p>(17)(224)問題解決のための問いがあり、段階的に児童が考えられるよう工夫が見られる。</p> <p>(38)(116)(208)それぞれ題材に工夫がしてあり、考えやすものとなっている。</p> <p>(116)問題解決的な学習や体験的な学習の手法を用いた展開の様子が「ぐっと深める」で写真で示されている。</p> <p>(116)(208)(224)演習的なものが充実している。</p> <p>(224)学習を基に自分につなげて考えたり、体験したり、話題を広げたりする「心のパスポート」が設けられている。</p>

		2	17	38	116	208	224	備考
		東京書籍	教育出版	光村図書出版	日本文教出版	公文書韻	Gakken	
6	その他							(2) (17) (38) 目次や教材本文の紙面における視覚的な情報が絞られており、見やすく分かりやすい。 (17) 補助教材に替えて、地域教材や学校独自の教材を使った学習に充てることができる。 (17) (38) 文章の分量、イラストなど、児童に合っている。 (38) これまで使用しているものであるため、児童も教師も授業の方法に慣れている。 (38) 一番コンパクトで片付けやすい。 (38) 読みの負担を軽減するために、当該学年の配当漢字にも振り仮名がしてある。 (38) (116) デジタルコンテンツが充実している。 (38) 児童にとって、内容、イラスト、文章量、全て合っている。 (116) 道徳ノートがついている点がよいと思う。難易度、分量とその配分、構成が適切である。 (208) 漫画形式や写真、一枚絵から考える教材など、多様な教材形式を取り入れている。

※各小学校における調査・研究の結果、各欄の観点に沿って十分にあてはまると思われるものを推薦していただきました。その結果5～4校から推薦のあったものはA、3校から推薦のあったものはB、2～1校から推薦のあったものはCと表記しました。

※備考欄には、各小学校からの推薦理由をそのまま記載しました。